「と」で始まる語彙辞典（メジャー）

小説・ラノベの文章表現を
豊かにしよう

はじめに

こちらの語彙辞典は、
小説投稿サイト『小説家になろう』で公開している
【小説・ラノベの書き方講座｜ビジネス思考の創作論】の中の
『小説・ラノベの文章表現を豊かにする 50 音別の語彙辞典』を
ＰＤＦレポート形式に整理したものです。

多くの語を記憶することで、
あなたの文章表現力は
今よりも豊かなものとなります。

『１日５語ずつ』などのように目標を決めて、
今の自分が知らない語を暗記していきましょう。

なお、こちらの語彙辞典は
ノマドクリエイターのショウヘイが
趣味の一環で制作したものです。

商用で販売するつもりは一切ないので、
あなたの友人・知人の作家仲間に
自由に配布してくださって構いません。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

目次

はじめに 2

「と」で始まる語彙辞典（メジャー） 4

おわりに 14

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

「と」で始まる語彙辞典（メジャー）

とうい - そくみょう【当意即妙】
［名・形動］
すばやくその場面に適応して機転をきかすこと。また、そのさま。「―な対応をする」

とうき - しん【投機心】
① 機会に乗じて、大きな利益を得ようとする心。「―をあおられる」
② 成否はわからないが、思いきってやってみようとする心。

とうき - てき【投機的】
［形動］
機会をとらえて利益を得ようとするさま。また、成否が不確実なさま。「―な事業」

とう - さ【踏査】
［名］（スル）
実際にその地へ出かけて調べること。「実地に―する」

とう - さい【盗採】
［名］（スル）
採取を禁じられている植物などを、こっそり取ること。「高山植物が―される」

とうざ - のがれ【当座逃れ】
その場をなんとか切り抜けようとすること。その場をつくろって責任をのがれようとすること。「―の安請合いをする」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

とう - しん【盗心】
他人の物をぬすもうと思う心。ぬすみごころ。「―を起こす」

とうすい - きょう【陶酔境】
ほどよく酒に酔ったときの、うっとりとしたよい気持ち。また、美しいものやすばらしいものに接したときの、うっとりした気持ち。「―にひたる」

とうせい - むき【当世向き】
［名・形動］
その時代の流行や好みに合うこと。また、そのさま。「―な（の）おしゃれ」

とうせい - りゅう【当世流】
当世風の流儀。今はやりのやり方。「―の言い方」

とう - ぜん【陶然】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
① 酒に酔ってよい気持ちになるさま。「美酒に―と酔いしれる」
② うっとりとよい気持ちであるさま。「―たる面持ちで名演奏を聴く」

とう - てき【投擲】
［名］（スル）
投げうつこと。投げること。「小石を―する」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

とう - てつ【透徹】
［名］（スル）
① 澄みきっていること。透きとおっていること。「―した秋の空」
② 筋道が、はっきりと通っていること。「―した理論」

とう - とう【滔滔】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
① 水がとどまることなく流れるさま。「―と流れる大河」
② 次から次へとよどみなく話すさま。「―と述べる」
③ 物事が一つの方向へよどみなく流れ向かうさま。

問(と)うに落ちず語るに落ちる
人に聞かれたときは用心をして秘密をもらさないが、自分から語るときは不用意に口をすべらしてしゃべってしまう。

とう - はん【登坂】
［名］（スル）
車両が坂道を登ること。とはん。「峠道を―する」

とう - はん【登攀】
［名］（スル）
登山で、険しい岩壁などをよじ登ること。とはん。「ヒマラヤ―に成功する」

とう - めつ【討滅】
［名］（スル）
うちほろぼすこと。「賊軍を―する」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

とう - や【陶冶】
［名］（スル）
① 陶器をつくることと、鋳物をつくること。
② 人の性質や能力を円満に育て上げること。育成。「人格を―する」

とう - らく【当落】
当選と落選。「―が判明する」

とう - りゅう【逗留】
［名］（スル）
旅先などに一定期間とどまること。滞在。「湯治場に三か月間―する」「長（なが）―」

当（とう）を◦得（え）る
道理にかなっている。「彼の―◦得た発言には感心した」

とえ - はたえ【十重二 - 十 - 重】
幾重（いくえ）にも多く重なること。「見物人が―に取り囲む」

とお - なり【遠鳴り】
遠くから、また、遠くまで鳴りひびくこと。また、その音。「潮の―」

とおり - いっぺん【通り一遍】
① 通るついでに立ち寄っただけで、深いなじみではないこと。振り。「―の客」
② うわべだけで誠意のないこと。また、そのさま。「―のあいさつ」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

とおり - あわ・せる【通り合（わ）せる】
［動サ下一］［文］とほりあは・す［サ下二］
たまたまその場所を通る。「事故現場に―・せる」

とがめ - だて【咎め立て】
［名］（スル）
必要以上に強くとがめること。「小さな失敗を―する」

とがり - ごえ【尖り声】
腹を立てたときなどのとげとげしくかん高い声。とんがり声。

とき - の - こえ【鬨の声】
士気を鼓舞(こぶ)するために、多数の人が一緒に叫ぶ声。「軍勢が―を上げる」

とく - しゃ【特写】
［名］（スル）
特別に写真をとること。「実験現場を―する」「本誌―」

得心(とくしん)が行・く
十分に承知する。よくわかって気持ちがおさまる。「話を聞いて―・く」

とく - じつ【篤実】
［名・形動］
情が深く誠実なこと。また、そのさま。「―な人柄」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

塒(とぐろ)を巻・く
① 蛇などがからだを渦巻き状に巻く。
② 何人かが特に何をするでもなく、ある場所に集まっている。「若者たちが道の端で―・いている」
③ ある場所に腰をすえて、動かないでいる。「スナックで―・いて帰ろうとしない」

とこ‐ばなれ【床離れ】
［名］(スル)
① 目がさめて寝床から起き出ること。起床。「―がいい」
② 夫婦が共寝をしなくなること。愛情がさめ離婚状態になること。〈和英語林集成〉
③ 病気が治って床から離れること。「半年ぶりに―する」

所(ところ)変われば品変わる
土地が違えば、風俗・習慣なども違う。

ところてん‐しき【心太式】
ところてん突きで突き出されるように押されて自然に先へ進むこと。また、そういう方式。「―に大学に進む」

所(ところ)を◦得る
よい地位や境遇を得る。適した職を得て力を発揮する。「―◦得て存分に活躍する」

と‐しょく【徒食】
［名］(スル)
働かないで遊び暮らすこと。座食。居食い。「無為―」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

年寄(としよ)りの冷や水
老人が冷水を浴びるような、高齢に不相応な危ない行為や差し出がましい振る舞いをするのを、警告したり冷やかしたりしていう言葉。

とじ - あわ・せる【綴じ合（わ）せる】
［動サ下一］［文］とぢあは・す［サ下二］
重ねて一つに綴じる。「書類を―・せる」

と - じん【都塵】
都会のちり。また、都会のごみごみとしたそうぞうしさ。「―を避ける」

と - ぜつ【途絶】
［名］（スル）
続いていた物事がとぎれて絶えること。また、続いて行われてきたことを絶つこと。「連絡が―する」「弊習を―する」

塗炭(とたん)の苦しみ
泥や火の中にいるような、ひどい苦しみ。「―をなめる」

とっ - かん【突貫】
［名］（スル）
① つきとおすこと。つらぬきとおすこと。
② 短期間で一気にしあげること。「昼夜兼行の―工事」
③ ときの声をあげて、敵陣へ突き進むこと。吶喊(とっかん)。「敵陣めがけて―する」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

とっ‐き【特記】
［名］（スル）
重要な事柄として、特別に書き記すこと。特筆。「―に値する」「―事項」

とっ‐さき【突先】
とがった先端。突端。「岬の―」

とっ‐たん【突端】
つき出た先端。とっさき。とっぱな。「桟橋の―」

とつ‐べん【訥弁】
［名・形動］
話し方がなめらかでないこと。また、そのさま。「―な男」

と‐とう【渡島】
［名］（スル）
島に渡ること。「定期船で―する」

途(と)に就(つ)・く
出発する。旅立つ。「帰国の―・く」

とび‐ある・く【飛（び）歩く】
［動カ五（四）］
あちこちを忙しく歩きまわる。方々を動きまわる。「世界中を―・く」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

飛(と)び立(た)つばかり
うれしくておどりあがるほどであるさま。「―に喜ぶ」

と‐ふ【塗布】
［名］(スル)
薬剤などをぬりつけること。「患部に薬を―する」

飛(と)ぶ鳥(とり)を落とす勢い
権力や威勢が盛んなようす。「―で出世する」

と‐よう【渡洋】
［名］(スル)
広い海を渡っていくこと。「勉学のために―する」「―作戦」

虎(とら)にな・る
酔って怖いもの知らずになる。酔ってあばれる。また、泥酔する。「―・って管を巻く」

とり‐すま・す【取（り）澄ます】
［動サ五（四)］
すました顔つきをする。きどる。「つんと―・す」

とり‐つぶ・す【取（り）潰す】
［動サ五（四)］
組織・計画などを消滅させる。「圧力をかけて組合を―・す」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

とり - ひろ・げる【取（り）広げる】
［動ガ下一］［文］とりひろ・ぐ［ガ下二］
① 物を取り出して広げる。また、並べる。「部屋中に衣服を―・げる」
② 物を取りのけて場所を広げる。拡張する。「都市計画で道幅を―・げる」

取(と)りも直さず
それがただちに。そのまま。すなわち。「発明するということは―人類の発展に寄与することである」

取(と)る物も取り敢(あ)えず
大急ぎで。大あわてで。「―病院へ駆けつける」

と - ろ【吐露】
［名］(スル)
心に思っていることを、隠さずうちあけること。「真情を―する」

とわず - がたり【問わず語り】
人がたずねないのに、自分から語りだすこと。また、ひとりごと。

とん - そう【遁走】
［名］(スル)
逃げ出すこと。逃がれ去ること。逃走(とうそう)。「敵前から―する」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

おわりに

【あいさつ】

語彙辞典を読んでくださり、ありがとうございました。

当レポートを制作したショウヘイと申します。

私は旅する作家という生き方を理想としています。日本や世界の各地を渡り歩くことで、作家としての引き出し（人生経験）を増やし、より良質な物語を世に送り出し続ける……そんな自由な作家生活です。

また、個人で稼ぐ能力を身に付けることで、会社に時間と場所を縛られない人生の実現も目指します。個人で安定した収入を得られれば、出版社の編集者の言いなりにならずに、自分が心から好きな物語を創作できるようにもなるからです。

私が運営しているブログ【ノマドクリエイターの執務室】では、旅する作家になるために役立つ情報を発信しています。もちろん、小説家・ラノベ作家として活躍するために役立つ創作論も公開しています。

時間と場所に縛られない、新しい作家の生き方に興味がありましたら、ぜひブログを覗いてみてください。

↓　　↓　　↓

■ ブログ：ノマドクリエイターの執務室（https://ノマドクリエイター.net）

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.